

## No.5 : とちぎアンバサダー任命 ～本県の魅力 発信を期待～（令和4年11月22日）

香港には世界各国からさまざまな食品が輸入されており、日本産品だけでもその種類や量は膨大だ。もちろん栃木県産の食品も数多く輸入されているところだが、世界各国の食品の中から選んでいただくには、香港の消費者に関心を持っていただかなくてはならない。

観光についても同様であり、香港の方々に、数ある旅行先の中から栃木県に行ってみたいと思ってもらうためには、観光地として魅力あふれる栃木県の情報を効果的に届けていく必要がある。



【卯木所長(右)から「とちぎアンバサダー」の任命状を受け取ったキューさん】

こうした課題の認識から、香港で多くのフェイスブックのフォロワーを持つ「小 Q. 日本心導遊」さん（通称キューさん）を「とちぎアンバサダー」として任命し、香港で手に入る栃木県産品や栃木県の観光情報等を自身のフェイスブックページで発信してもらうことになった。

実は、既にタイ、ベトナム、米国で「とちぎアンバサダー」が任命されており、各アンバサダーがフェイスブックやインスタグラムなどの交流サイト（SNS）を用いて、栃木県に関する情報発信を行っている。キューさんはその香港版というわけだ。

キューさんは、全47都道府県を訪れたことがあるほどの日本びいきである。しかも、新型コロナウイルス感染症が流行する前までは、年に1回は栃木県を訪れてくれていた。特に、栃木県で食べたスカイベリーがおいしくて感動したとも話しており、香港における「とちぎアンバサダー」としてうってつけの人物だろう。

キューさんがフェイスブックで「とちぎアンバサダー」への就任を発信した際には、早速大きな反応があった。今後は、香港で手に入る栃木県産のお酒、加工食品、農産物などを実際に飲んで、食べてもらい、その商品の特徴や魅力、購入できる場所などを発信してもらうことになっている。

また、年末年始には栃木県を訪れる予定があるとのことなので、ぜひとも現地から栃木県の魅力をPRしてもらいたい。

最後に、キューさんの「とちぎアンバサダー」としての意気込みをご紹介したい。「栃木県は観光資源やおいしい食材などがたくさん集まっているところで、個人的にも大好きな県です。ただ普通に発信するのではなく、実際に行ったり食べたりして実感した『感動』をぜひ香港人に伝えたいです」（県香港事務所長 卯木啓之）